

【2017 不妊去勢手術助成事業実施報告】

助成対象を「飼い主のいない猫」に限定しスタートしました2年目の実施報告をさせていただきます。

2017年春秋の助成金交付はグラフのような内訳となりました。

年間 718 頭の飼い主のいない猫に対し、4,998,392 円（振込手数料含）を交付しました。

申請の多い地域は、兵庫県・東京都・千葉県・大阪府・埼玉県となっています。

まだまだ全国には普及しておらず、地域での口コミの広がりが見段階では大きいと感じられます。今後の課題として全国周知となりますが、予算に限りもあるのでジレンマを2年目にして抱えています。

今後も年2回春（3月～）と秋（9月～）に受付をスタートする予定です。

TNRを進める中、多くの仔猫たちが誕生している現実もあります。できるだけ多くの方に助成金をご利用いただけるように、この活動を存続させていきたいと思ひます。

不幸な犬猫を減らすには、不妊・去勢手術の徹底が必要となります。まだまだ手術を必要としている飼い主のいない猫たちが数多くいます。

これらの事業は皆さまからの温かいご寄付（指定寄付）で成り立っております。皆さまのご理解、ご協力を賜りますよう切にお願い申し上げます。

※ 秋分に関しましては、日本農産工業株式会社様より毎年多大なご支援をいただいております。



不妊去勢手術実施内訳

